

[説明資料] 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙 1 枚に記入し, PDF ファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	静岡大学	個人・グループ名	柴田 祥吾	作品名	アコースティックギター
-----	------	----------	-------	-----	-------------

精密な木材加工の技術を習得するため、木材加工の最高峰ともいえる楽器製作に挑戦し、**アコースティックギター**を製作しました。

実際のギター製作と全く同じ素材、製作方法、手順で製作しました。

糸巻きとフレット以外は、**全て素材から作りました。**

材料は板から切り出し、側板の曲げもベンディングマシン（曲げ装置）を自作して曲げ木をしました。

Top	: ezomatsu
Side back	: Madagascar Rosewood
Neck	: yamazakura
Finger board	: ebony
Scale	: 6 3 0 mm

1 2 フレットの位置に、**バラの象嵌**（ぞうがん）をしました。バラの形に木を彫り、そこに紫色のパープルハートという紫色の木を埋め込みました。（図 1）

サウンドホールまわりに、アワビを**象嵌**しました。

アワビの貝殻を扇状の板に切削し、一つ一つ埋めました。（図 2）

トラスロッドのカバーとナットに**象牙**を用いました
ぴかぴかに磨いてあります。（図 3）

ネックは桜を使用し、反りやねじれを防ぐためローズウッドを挟み込んだ**3 層構造**にしました。（図 4）



図 1



図 3



図 2



図 4